

平成 28 年度 旭川市地域公共交通会議の事業案について

1 地域協働推進事業

平成 26 年度～28 年度の 3 ヶ年の計画で実施し、来年度が最終年。

①モビリティマネジメント

【これまでの実績】

平成 26 年度：①小学校での MM，②末広・春光地区での MM，③東旭川（米飯）地区での MM

平成 27 年度：①中学校での MM，②旭川高専での MM，③事業所での MM（市役所新採用職員），

④春光台での MM（高齢者向け），⑤東鷹栖での MM（若年者向け）

【来年度の予定】

平成 28 年度：①神居地区での MM，②永山地区での MM，③学校での MM，④事業所での MM

⇒地域 MM（若年者／高齢者），学校 MM，事業所 MM の内容を標準化

平成 29 年度以降：旭川市の出前講座，バス事業者による MM 活動として実施

②公共交通マップ

【これまでの実績】

平成 26 年度：作成の準備

平成 27 年度：印刷，全戸配布（平成 28 年 3 月）

【来年度の予定】

平成 28 年度：バス停貼付用の「バス停記号シール」を作成

平成 28・29 年度以降：順次，バス事業者によるバス停記号化の対応（バス車内のモニターなど）

2 地域公共交通網形成計画策定に向けた取り組み

平成 29 年度以降，旭川市公共交通ランドデザインをベースに，市全体のまちづくりの中で公共交通のあり方を考える『地域公共交通網形成計画』の策定も検討する。



<本年度はそのための準備として…>



【来年度の予定】

- ・統計情報（バスロケ遅延データ，IC カード乗降データ）を活用したバス路線の最適化について，先進的な取り組みで全国的に著名なイーグルバス(株)谷島 賢氏（地域公共交通マイスター）を招き，研究会を開催し，データを有効活用した路線の最適化について検討を行う予定。
- ・基幹交通再編（支線交通の導入）を実施した，岩手県盛岡市に 2 名の構成員＋事務局を派遣し，本市における基幹交通再編の実現可能性について調査を行う。